

「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会（第4回）」

議 事 要 旨

開催日：平成28年1月18日（月）

13:00～15:00

場 所：雲仙岳災害記念館 セミナー室

1. 想定崩壊ブロックとシナリオについて提案が承認された。
 - 今後の調査観測結果次第では、見直しの必要が生じる可能性がある。

2. 観測体制の方針について提案が承認された。
 - 特に自治体の委員からは、積極的に進めてほしい旨の発言があった。
 - 関係機関と協議を速やかに行い早期設置に向け努力すること。

3. 今後検討すべき事項について下記の発言があった。
 - 臨時委員会での討議内容や解除基準についての議論行う必要がある。
 - 自治体としては、最も危険なシナリオを想定した対応を検討する必要がある。
例えば地震で崩壊が発生した際には、市街地でも地震被害が発生している可能性が高いので、そういった複合災害を想定しておく必要がある。

以上